

2011年9月1日
三菱電機株式会社

オールインワンの高音質・高画質「プレミアム録画テレビ」
三菱液晶テレビ「REAL」MDR2シリーズ新商品発売

三菱電機株式会社は、ブルーレイディスクレコーダーとハードディスクの両方を搭載したオールインワン録画テレビの最上位モデルとして「プレミアム録画テレビ REAL」MDR2シリーズ計3機種を10月21日に発売します。カーボンナノチューブを使用した「DIATONE NCV※1スピーカー」による高音質と、残像感とコントラストを改善した高画質回路、新「DIAMOND 3D Engine PRO」による高画質で、映画館のような迫力ある映像を楽しめます。

※1 Nano Carbonized high Velocity



液晶テレビ「REAL」MDR2シリーズ



グット楽リモコン



新商品の特長

1. 映画や番組を映画館のような迫力ある高音質と高画質で楽しめる

- ・カーボンナノチューブ配合「NCV 振動板」採用の「DIATONE NCV スピーカー」を開発
- ・高音質「DIATONE NCV スピーカー」を8個搭載し、伸びやかな中高域の音を再現
- ・新「DIATONE サラウンド」機能により、音の奥行き感を3段階で調整可能
- ・新「DIAMOND 3D Engine PRO」搭載により、動画映像の残像感を軽減し、高コントラストで黒が締まった高画質映像

2. 豊富な省エネ機能を簡単に設定できる「節電アシスト」



- ・リモコンの「節電ボタン」でお好みにあわせた節電機能を簡単に設定
- ・新搭載の人感センサーで、人がいる・いないを見分けて自動的に消画と電源オートオフ

3. 3チューナー内蔵、設置や操作が簡単な3D対応のオールインワン録画テレビ



- ・1台で3Dやデジタル放送を「録る」「見る」「残す」ことができるオールインワンモデル
- ・フルハイビジョンを最長約1080時間※2録画できる大容量1TBのハードディスク内蔵
- ・アンテナと電源を接続するだけの簡単配線、テレビを置く場所だけの省スペース設置
- ・地上/BS/110度CSデジタルチューナーを3チューナー内蔵

※2 録画モードAE(12倍モード)で記録時

発売の概要

商品名	形名	型	希望小売価格	発売日	当初月産台数
ハードディスク内蔵ブルーレイディスクレコーダー搭載 液晶テレビ「REAL」	LCD-55MDR2	55V型	オープン	10月21日	1,000台
	LCD-46MDR2	46V型			1,000台
	LCD-40MDR2	40V型			3,500台

報道関係からの お問い合わせ先	〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 三菱電機株式会社 広報部	TEL03-3218-2359	FAX03-3218-2431
--------------------	---	-----------------	-----------------

発売の狙い

薄型テレビ市場は、2011年7月の地上デジタル放送への移行による特需が一段落する一方で、じっくりと時間をかけて本当に欲しいものが買われる時代に変化してきています。その中で、テレビと録画機器との接続の手間が無く、手軽に録画・再生ができる録画機能付きテレビのニーズが高まっています。

当社は今回、AV機器の本質である映像と音に徹底的にこだわり、新素材スピーカーの採用と独自の高画質化・高音質化技術を搭載したオールインワン録画テレビの最上位機種として、3D対応の「プレミアム録画テレビ REAL」MDR2シリーズを発売します。

特長の詳細

1.映画や番組を映画館のような迫力ある高音質と高画質で楽しめる

<高音質>

(1)「DIATONE NCV スピーカー」 【新機能】

カーボンナノチューブを樹脂に配合し、チタンに匹敵する高伝搬速度と紙同等の適度な内部損失を両立した当社独自開発の高性能スピーカー振動板「NCV 振動板」を採用した「DIATONE NCV スピーカー」を、センター4個、左右各2個、合計8個搭載しました。伸びやかな中高域を奏で、原音に忠実で透きとおった音を再現します。

(2)「本格的バスレフ方式スピーカーシステム」

8個の「DIATONE NCV スピーカー」にウーハー2個(左右各1個)を加えた合計10個のスピーカーユニットをバスレフ方式スピーカーBOXに内蔵しました。最適な吸音材配置と共鳴を抑える補強構造により、箱鳴りを抑えて歪の少ない原音に忠実な音を再現します。

(3)「合計50Wの大出力アンプ」

音声出力はセンター10W、左右各10W、ウーハー左右各10W、合計50Wの十分な音圧で映画や音楽番組を楽しめます。

(4)「DIATONE 音響技術」

①新「DIATONE サラウンド」機能

- ・「DIATONE サラウンド 5.1」:独自のサラウンド回路により、テレビ本体に内蔵したスピーカーだけで本格的な5.1chサラウンド感の迫力ある音場を再現します。
- ・「DIATONE サラウンド 2.0」【新機能】:一般のテレビ放送やサラウンド記録のない映画・スポーツ・音楽番組など、通常のスtereo音声を広がり感のある音質でお楽しみいただけます。今回新たに、音源の奥行き感を調整する機能を加えました。「手前/標準/奥」の3段階で音の奥行き感を調整できます。

②「DIATONE サラウンド HEADPHONE」機能

サラウンド回路が内蔵されていない通常の2chヘッドホンでも臨場感ある音を再現しますので、簡単に5.1chサラウンド効果が楽しめます。

③音声補間技術「DIATONE HD」

デジタル放送送信時などのデータ圧縮時に失われた音声データを予測補間し、オリジナル音声の立体感や奥行き感を再現します。

④「DIATONE BASS」機能

パイプオルガンの重低音再生原理を信号処理に応用し、迫力のある低音を再現します。映画や音楽などのサラウンドのコンテンツを、より臨場感のある音質でお楽しみいただけます。

⑤「DIATONE リニアフェイズ」回路

スピーカーユニットの特性やスピーカー開口部の形状などが音質に与える影響を、補正信号を加えることで打ち消し、高級スピーカーに近い高音質な音場でお楽しみいただけます。

(5)「ドルビーデジタル、DTS、AAC 5.1ch デコーダー」回路

ブルーレイ/DVDなどのコンテンツ(ドルビーデジタル5.1chおよびDTS 5.1chで収録)やオンエア番組(AAC 5.1chで配信)から、5.1chサラウンドの信号を取得・復号(デコード)します。DIATONEサラウンド5.1ch機能と組み合わせることで、本格的なサラウンド感をお楽しみいただけます。

<高画質：新「DIAMOND 3D Engine PRO」>

(1)「インパルス型発光制御」機能 **【新機能】**

ブラウン管テレビのメリットであったインパルス型発光を応用し、LED バックライトをインパルス型発光（間欠点灯）することで、動画再現性を向上しました。

(2)「バックライトスキヤニング」機能 **【新機能】**

画像の倍速補完と同時に、左右に配置した LED バックライトユニットを画像の表示に同期して順次点灯し、動画の残像感を低減します。動きの速い映像をクッキリと表示します。

(3)「エリアバックライト補正」機能 **【新機能】**

画面を横 2 分割縦 8 分割の 16 領域に分割し、領域毎のバックライトを映像の明るさに応じて独立に制御することにより、高コントラストで黒が締まった高画質映像を実現しました。画像にメリハリをつけ、暗室で視聴した際の画面の白浮きも抑えます。

(4)超解像技術「DIAMOND HD」

画像の拡大処理やデータ圧縮処理により欠落する高周波成分（ぼやけ成分）を推定し、補正を加えることで、自然で精細感のある映像を表示します。例えばデジタル放送では、送信時などのデータ圧縮によるぼやけ成分を推定して補正します。

(5)「ナチュラルカラーマトリックス」機能

色の 12 軸（R [赤]・G [緑]・B [青]・Y [黄色]・M [赤紫]・C [青緑] とその中間色）を低彩度と高彩度部分でそれぞれ独立して調整する当社独自の機能により、自然で色鮮やかな色彩で表示します。

<高画質：新「DIAMOND Panel」> **【新機能】**

LED バックライトユニットを左右に配置した新しい方式の「DIAMOND Panel」を搭載しています。光沢コートを施した滑らかな表面がパネル内部からの光の散乱を低減し、深みと奥行きのある艶やかな色再現により、被写体の持つ質感を忠実に表示します。

2. **豊富な省エネ機能を簡単に設定できる「節電アシスト」** **節電アシスト**

(1)「節電アシスト」設定 **【新機能】**

リモコンの節電ボタンを押すと「節電アシストメニュー」が表示されます。取扱説明書を読まなくても、豊富な省エネ機能をお好みにあわせて簡単な手順で設定することができます。

①「人感センサー節電」 **【新機能】**

テレビの前の人などの動きを検知し、一定の時間に動きが検知されないと自動的に消画し、さらに一定の時間に動きが検知されないときは電源を自動的に OFF にします。

②「節電画質設定」 **【新機能】**

「画質設定」機能を 4 段階で設定できます。視聴環境にあわせ、簡単な手順で消費電力の少ない画質設定にすることができます。

③「無操作節電」

無操作状態が約 3 時間続くと、自動で電源を OFF にします。

④「消灯連動節電」

部屋が真っ暗になると、自動で電源を OFF にします。

⑤「無映像節電」

放送が終了し無信号状態になると、自動で電源を OFF にします。

⑥「ハードディスク節電」

録画・再生機能を一定時間使用しないと、ハードディスクを待機状態にします。

⑦「節電モニター」

累計電力削減量、累計電気代節約量、累計 CO₂ 排出削減量を、バックライトの明るさから算出した概算値で表示します。

(2)その他の節電機能

①「主電源 [切] 時 0W」

②「消画モード」

音声のみ出力し、画面を消すことで消費電力を抑えます。

3. **3 チューナー内蔵、設置や操作が簡単な 3D 対応のオールインワン録画テレビ** **らく楽アシスト**

(1)ブルーレイディスクレコーダーとハードディスクを両方搭載

オールインワンタイプですので、1 台でデジタル放送を「見る」「録る」「残す」ことができ

ます。市販やレンタルのブルーレイソフトも再生でき、CD の音楽ソフトも楽しめます。

(2)3D 対応

専用の 3D メガネを使用することで、3D の放送やパッケージソフトを楽しめます※3。専用メガネは 1 個標準で商品に同梱しています。

※3 サイドバイサイド方式、フレームパッキング方式、トップアンドボトム方式に対応

(3)3 チューナー内蔵 **【新機能】**

地デジ/BS/CS※4 対応チューナー※5 を 3 個搭載しました。2 番組同時録画中でも録画中以外の番組を視聴できます。

※4 CS チューナーは、110 度 CS 対応

※5 チューナー 3 個のうち 1 個は視聴専用です。3 番組の同時録画は出来ません

(4)簡単配線と省スペース設置

テレビとレコーダーとを接続する手間が不要で、設置はテレビを置く場所のみの省スペースです。

その他の特長

1. 録画テレビの豊富な機能がらくに楽しめる「らく楽アシスト」機能群 **らく楽アシスト**

(1)大きな文字で判りやすい、シートボタンを採用した「グット楽リモコン」

「グット楽リモコン」は、よく使うボタンを大きくわかりやすく配置したフラットな 1 層構造のリモコンです。「予約」「見る」「残す」の 3 つのボタンは特に大きく配置しており、録画予約から再生、ダビングまで、シンプルな手順で操作できます。水や汚れに強いシートボタン式なので、水滴が付着した場合なども簡単に拭き取ることができます。チャンネルボタンは数字の形そのままの凸文字なので、文字が見えにくい場合でも触ればわかり、便利にご利用いただけます。

(2)音で操作をわかりやすくする「しゃべるテレビ」機能と「報知音」機能

①「しゃべるテレビ」機能

電子番組表 (EPG) の番組タイトルや内容、予約状況、メニュー項目、番組検索、画面表示、チャンネル切換え時の局名および番組名を読み上げます。音声で番組情報や操作情報をお知らせするので、文字が見えにくいときにも操作がしやすく便利です。また、読み上げ速度や音量はお好みに合わせて変更できるほか、読み上げ音声を MDR1 シリーズよりも滑らかな音質に改善しました。

②「報知音」機能

リモコン操作でボタンが押されたことを「報知音」でお知らせします。ボタンの二重押しなどの誤操作を防止します。

(3)「奥行きアジャスター」機能&「オートターン」機能

①「奥行きアジャスター」機能

3D 映像は右目と左目の視差によって立体的な映像を再現しますが、視聴者によって効果(見え方)が異なります。「奥行きアジャスター」機能は、映像コンテンツの内容や視聴距離にあわせて 3D の効果をお好みで調整し、お楽しみいただけます。

②「オートターン」機能

リモコンのボタン操作でテレビ画面を左右各約 20 度ずつ回転できます。正面のベストポジションで映像と音を楽しむので、正面からの視聴が不可欠である 3D 映像を楽しむ際にも有効です。

(4)前面ディスクトレイ

ご好評いただいている前面ディスクトレイを搭載しています。ディスクの出し入れは手前から、ディスクを汚さずに置くだけで簡単に行えます。幅が限られたスペースに本体を設置した場合でも、ディスクの出し入れ操作に影響がありません。

(5)「らくらく設定」機能

テレビ設置時に行うチャンネル設定などを、問い合わせ方式で簡単に設定できます。郵便番号や市外局番を入力するだけでデジタル放送のチャンネル設定が完了します。

(6) 「おすすめ音量」機能

異なるチャンネルや異なる放送波、ブルーレイ/DVDなどの外部入力への入力ソース切替え時でも、音量を常に一定範囲に自動調整します。お好みの音量を設定すれば、番組からCMへ切替わる時の急な大音量を抑えたり、本編中の小さな音を大きくしたりするなど、音量の違いを自動で調整します。

(7) 「声ハッキリ」機能

人の声が聞き取りにくい場面などでは、声の音域レベルを上げることで人の声が聞きやすくなります。

(8) 「おすすめ自動録画」機能^{※6}

録画・再生などの履歴からユーザーの傾向や好みを解析し、その傾向や好みに合わせて番組を自動的に録画します。

※6 録画・再生設定画面で、「入（安心型のみ）」、「入（発掘型のみ）」、「入（安心型+発掘型）」からいずれかを選択しておく必要があります

2. 奥行き感のある映像を手軽に楽しむことができる「2D-3D 擬似変換」機能

通常の放送映像やDVD/ブルーレイソフトの映像を、独自の画像処理技術により、擬似的に視差を生成することで奥行き感のある映像でお楽しみいただけます。

3. デジタル放送の長時間 12 倍フルハイビジョン録画に対応

(1) ハードディスクとブルーレイディスクへの長時間フルハイビジョン記録

圧縮効率の高い記録方式である MPEG-4 AVC/H.264 映像圧縮方式を採用しました。デジタル放送の映像データを圧縮せずに記録する DR モードに比べ、約 12 倍^{※7}の長時間フルハイビジョン記録が可能です。

(2) 内蔵ハードディスク 1TB

1TB の内蔵ハードディスクにより、フルハイビジョン映像を最大約 1080 時間^{※8}長時間録画できます。

(3) 記録型 DVD へのフルハイビジョン記録

記録型 DVD へフルハイビジョン映像を記録するために策定された AVCRECTM規格に対応しているため、DVD-R/-RW(片面 1 層、4.7GB)に最大約 4 時間 50 分^{※8}、DVD-R DL(片面 2 層、8.5GB)に最大約 9 時間^{※8}フルハイビジョン映像を記録できます。

(4) フルハイビジョン長時間録画モードでのデジタル放送 2 番組同時録画

フルハイビジョン長時間録画モードで 2 番組同時録画できます。録画後に指定した録画モードへ自動変換も可能^{※9}です。また、2 番組同時録画中にブルーレイディスクを再生できます。

※7 ハードディスク、ブルーレイディスクに、BS・110 度 CS デジタルのハイビジョン映像(約 24Mbps)を録画モード DR(放送波そのままのビットレート)と録画モード AE(12 倍モード)(約 2Mbps)で記録した場合との比較。画質が劣化する場合がありますが、デジタル放送をハイビジョンフォーマット(水平 1920×垂直 1080 画素)で、ハードディスク、ブルーレイディスクに約 12 倍の長時間録画が可能

※8 録画モード AE(12 倍モード)で記録時

※9 ハードディスクへの 2 番組同時録画時のみ

4. ハードディスク内での録画モード変換機能

ハードディスクに DR モードで録画した番組を、ハードディスク内で AF/AN/AE^{※10}モードに変換^{※11}できます。ハードディスクの残り容量が少なくなった場合など、残りの記録時間を増やすことができます。

※10 XP/SP/LP/EP モードへの変換はできません

※11 電源オフ中に行ないません。ハードディスク内変換ダビング中に電源オンされた場合は、変換を中止します

5. ムーブバック^{※12}(書き戻し)機能 【録画テレビでの新機能】

ブルーレイディスクにダビングした番組を、再度本体のハードディスクにムーブバック(書き戻し)できます。色々なディスクの番組を再編集して一つのディスクにまとめることができます。

※12 ファイナライズされていない BD-R/BD-RE のみ。DVD からの書き戻しはできません。高速でムーブバックできない場合、等速でムーブバックすることができますが、画質は劣化します。ブルーレイディスクからハードディスクにムーブバックした番組はディスクから削除されます。BD-R の場合、ハードディスクにムーブバックしても、ディスク記録可能残容量が増えることはありません

6. ブルーレイディスクの新規格 BD-XLTM対応

BD-R/RE XL(3 層 : 100GB)にフルハイビジョン映像を最大約 104 時間^{※13}長時間録画できます。

※13 録画モード AE(12 倍モード)で記録時

7. 「効率よく見る」ための当社独自の機能群

(1) 「おすすめ自動チャプター」※14

番組をハードディスクへ予約録画する時に、音や映像などの切替わりを認識して自動でチャプターを作成します。録画した番組の再生中にリモコンの「次/ジャンプ」ボタンを押すと、次のチャプターにジャンプして視聴できます。

※14 録画・再生設定画面で自動チャプターマークの設定を「おすすめ自動 1」あるいは「おすすめ自動 2」に設定しておく必要があります

(2) 「見どころ再生」※15

内蔵ハードディスクに予約録画したスポーツ番組や音楽番組の見どころだけを自動で再生できます。見どころ部分だけをブルーレイディスクや記録型 DVD に保存することもできます。

※15 録画・再生設定画面で見どころ再生情報を「生成する」を選択しておく必要があります

(3) 「シーン検索」※14

ハードディスクに予約録画した番組の再生中にリモコンの「シーン検索」ボタンを押すと、場面が切替わるところなどの場面(シーン)が表示されます。見たい場面を選んで「決定」ボタンを押すと、選んだ場面から再生することができます。

8. 「スカパー！HD録画」に対応

映画、スポーツ、音楽から国内外のドラマまで多彩な番組を放送するスカパー！HD のハイビジョン番組をハイビジョン画質のまま録画できる「スカパー！HD録画」※16に対応しています。LAN ケーブルでスカパー！HD 対応チューナーと本機とを接続すれば、録画予約もスカパー！HD 対応チューナーの番組表から簡単に行えます。

※16 「スカパー！HD録画」を利用するためには、スカパー！HD 視聴のご契約とスカパー！HD 対応チューナーが必要です。スカパー！HD で放送中の標準画質番組は標準画質での録画となります

9. 家庭内ネットワーク機能 【新機能】

本製品に記録したコンテンツを、ネットワーク接続した他のテレビなど、DLNA 再生機能対応機器※17で再生することができます。一般的にコンテンツが記録された機器をサーバーと呼びますが、本製品は内蔵ハードディスクに記録したコンテンツのサーバー機能を有しています。

※17 DLNA 対応機器でも、あらゆる条件での動作を保証するものではありません

10. 様々なネットワークサービスに対応

(1) 「GIGA.TV」に対応 【録画テレビでの新機能】

株式会社フェイス・ワンダワークスが2011年4月18日からサービスを開始した新ネットサービス「GIGA.TV」に対応しました。「GIGA.TV」は、テレビに加えて携帯端末でも動画コンテンツが楽しめる動画配信サービスです。各種コンテンツを携帯電話で途中まで視聴し、続きをテレビで見ることも可能です。なお、コンテンツの購入方法は、クレジットカードに加えて携帯電話の通話料金※18との一括決済やWebMoneyでのお支払いも可能です。

※18 NTT ドコモに対応

(2) 「アクトビラ」※19に対応

デジタルテレビ向けのネットサービスである「アクトビラ」に対応しています。生活に役立つ情報や豊富な映像コンテンツを楽しめます。また、「アクトビラ ビデオ・フル」に対応していますので、映画やドラマなど、全画面で迫力のあるハイビジョン画質の映像コンテンツをいつでも楽しめます。

※19 「アクトビラ」は株式会社アクトビラが提供するデジタルテレビ向けネットサービスの総称です。「アクトビラ」を利用するには ADSL、FTTH、CATV などのブロードバンド接続環境が必要です。「アクトビラ」の利用には、一部の有料サービスを除き料金は掛かりません。ただし回線利用料やプロバイダーとの契約・使用料金が別途必要です

(3) 「TSUTAYA TV」※20に対応

株式会社 TSUTAYA TV が提供する「TSUTAYA TV」に対応しています。映画や海外ドラマ、最新エンターテインメント情報やシネマ情報など、さまざまな映像コンテンツが視聴可能で、視聴形式はレンタル(ストリーミング)に対応しています。T ポイントが使える、貯まったポイントで動画も見られます。

※20 プロバイダーや回線事業者との契約手続き・使用料は別途必要です

(4) テレビでインターネットを楽しむための「テレビ版 Yahoo! JAPAN」※21に対応

パソコンでおなじみの「Yahoo! JAPAN」がテレビの画面で楽しめる「テレビ版 Yahoo! JAPAN」に対応しています。充実した検索サービスにより、ウェブサイトや画像などを検索して視聴できるほか、インターネットで配信されている映像を無料で視聴できます。

※21 プロバイダーや回線事業者との契約手続き・使用料は別途必要です。一部有料サービスもあります

(5)「BD-LIVE™」対応

インターネットを通じて追加コンテンツを取得できる「BD-LIVE™」に対応しています。「BD-LIVE™」対応のBD-ROMを再生し、インターネット経由で映画会社が用意するサーバーに接続すれば、再生字幕や特典映像など、元々ディスクには記録されていないさまざまなコンテンツを外部メモリーにダウンロード※22して楽しむことができます。

※22 外部メモリーにSDカードを利用します。SDカードが挿入されていない場合、BD-LIVE™機能を利用できません。

11. 映像の遅延時間を短縮しゲームの操作性を改善する「ゲームモード」搭載

通常のテレビは映像回路で高画質処理を行うので、信号が入力されてから映像が出るまでに遅れが発生し、ゲーム操作の支障となる場合があります。「ゲームモード」では画質処理を最小限に抑えて遅れを低減することにより、ゲーム内容の変化が画面に反映されるまでの時間を短縮します。

12. 使う人に合わせた簡単で便利な機能

(1)「フリーワード検索」機能

番組タイトルや出演者名などのフリーワードを入力すれば、関連する番組を表示します。また、「スポーツ」「音楽」などのキーワードでも番組を検索することができるので、お好みの番組を簡単に探せます。

(2)SDカードスロット、USB端子を装備

SDカードやUSBケーブル接続の入力に対応しています。デジタルカメラなどで撮影した写真をテレビ画面で確認できます。AVCHD方式で記録されたデジタルビデオカメラの映像も、内蔵ハードディスクにダビングすることで再生はもちろん、ブルーレイディスクや記録型DVDに再度ダビングできます。

(3)i.LINK (TS入力) 端子を装備

CATV用セットトップボックスからの録画に対応しています。

13. 環境に配慮した商品づくり

「資源有効利用促進法」に基づく特定化学物質の含有表示方法であるJ-Moss「グリーンマーク」に適合しています。

主な仕様

種類	ハードディスク内蔵ブルーレイディスクレコーダー搭載液晶テレビ		
形名	LCD-55MDR2	LCD-46MDR2	LCD-40MDR2
画面サイズ	55V型	46V型	40V型
画面アスペクト比	16:9		
画素数(パネル種類)	水平 1920×垂直 1080 (フルハイビジョン)		
チューナー	地上/BS/110度CSデジタル	○(3個)	
	地上アナログ	非対応	
CATVパススルー対応	○		
電源	AC100V 50/60Hz		
内蔵スピーカー数	サイドスピーカー 左右 各2個 合計10個搭載 センタースピーカー 合計 4個 ウーハースピーカー 左右 各1個		
音声実用最大出力	左右:10W+10W、センター:10W、ウーハー:10W+10W		
HDMI入力端子	3系統3端子※23		
D端子	D4映像対応 1系統1端子(ビデオ入力端子と兼用)		
PC入力端子	(映像)ミニD-sub15ピン1系統1端子、(音声)ステレオミニジャック		
ビデオ入力端子	3系統3端子※24		
音声出力端子	1系統1端子		
デジタル光音声出力端子	1系統1端子		
ヘッドホン端子	1系統1端子		
USB端子	1系統1端子		

i.LINK (TS 入力)端子	1 系統 1 端子
SD カードスロット	1 系統
LAN 端子	2 系統 2 端子
消費電力	未定 (消費電力、年間消費電力量、外形寸法、質量等については 順次当社ホームページで公開します)
年間消費電力量※25	
外形寸法	
質量	
主な付属品	リモコン、3D メガネ 1 個

※23 HDMI 入力 1 のみ ARC 対応

※24 1 系統の映像は D4 端子またはコンポジット、2 系統の映像は S2 端子またはコンポジット

※25 年間消費電力量は「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」に基づいて、型サイズや受信機の種類の別算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、1 年間に使用する電力量です。トップランナー基準(目標年度：平成 24 年度)に基づく値を今後、記載します

<レコーダー部仕様>

ハードディスク容量		1TB	
メディアの種類	録画(メディアに直接)		HDD、BD-RE※26、BD-R※27
	ダビング	デジタル放送の「1 回だけ録画可能」番組、「ダビング10」番組	HDD、BD-RE※26、BD-R※27、DVD-RW(VR 方式)※28、DVD-RW(AVCREC 方式)※28、DVD-R(VR 方式)※29、DVD-R(AVCREC 方式)※29
		外部入力	HDD、BD-RE※26、BD-R※27、DVD-RW(VR 方式)※28、DVD-RW(Video 方式)※28、DVD-R(VR 方式)※29、DVD-R(Video 方式)※29
	再生		HDD、BD-RE※26、BD-R※27、DVD-RW(VR 方式)※28、DVD-RW(AVCREC 方式)※28、DVD-RW(Video 方式)※28、DVD-R(VR 方式)※29、DVD-R(AVCREC 方式)※29、DVD-R(Video 方式)※29、BD ビデオ※30、DVD ビデオ※31、音楽用 CD※32、CD(JPEG)※33、SD(JPEG)※34、USB(JPEG)※34、DVD(AVCHD)※35、SD(AVCHD)※36、USB(AVCHD)※36
ハードディスク録画時間	DR モード	地上デジタル HD 放送	約 127 時間
		BS デジタル HD 放送	約 90 時間
		BS デジタル SD 放送	約 180 時間
	AF モード		約 160 時間
	AN モード		約 254 時間
	AE(12 倍)モード		約 1080 時間
	XP モード		約 220 時間
	SP モード		約 443 時間
	LP モード		約 883 時間
EP(8 時間)モード		約 1,773 時間	

* 録画時間はおよその目安です

<「スカパー！HD 録画」録画可能時間の目安> ※37

録画モード※38		本体内蔵ハードディスク(1TB)
DR モード	スカパー！HD (ハイビジョン画質番組)	約 240 時間 (約 130~300 時間)※39
	スカパー！HD (標準画質番組)	約 410 時間 (約 260~790 時間)※39

※26 BD-RE XL (3 層) 100GB/BD-RE DL (2 層) 50GB/BD-RE SL (1 層) 25GB (Ver.2.1 準拠 高速記録 2 倍速ディスクまで使用可)

※27 BD-R XL (3 層) 100GB/BD-R DL (2 層) 50GB/BD-R SL (1 層) 25GB (Ver.1.1、1.2、1.3 準拠 高速記録 6 倍速ディスクまで使用可)

- ※28 片面 4.7GB (Ver.1.1、1.2 準拠 高速記録 6 倍速ディスクまで使用可)
- ※29 DVD-R (1 層) 4.7GB/DVD-R DL (2 層) 8.5GB (Ver.2.0、2.1 高速記録 16 倍速ディスクまで使用可、Ver.3.0 高速記録 8 倍速ディスクまで使用可)。DVD-R DL へのダビングは AVCREC 方式のみの対応となります
- ※30 リージョンコードに「A」が含まれるディスク
- ※31 リージョンコードに「2」や「ALL」が含まれるディスク
- ※32 音楽用 CD (CD-DA)、音楽用 CD 形式で記録され、ファイナライズ済みの CD-RW/CD-R
- ※33 JPEG ファイルが記録された CD-RW/CD-R
- ※34 JPEG ファイルが記録された SDHC (4GB~32GB) /SD (8MB~2GB) /USB 機器
- ※35 AVCHD 方式で記録された DVD-RW、-R (ファイナライズ済みのもの)
- ※36 AVCHD 方式で記録された SDHC (4GB~32GB) /SD (8MB~2GB) /AVCHD 方式のビデオカメラ機器の USB 接続。本機では直接再生はできません。ハードディスクへダビングした後、再生できます
- ※37 「スカパー！HD録画」録画可能時間の目安です。録画時間を保証するものではありません
- ※38 「スカパー！HD録画」の録画モードは、DR モードだけとなります
- ※39 「スカパー！HD録画」録画可能時間は、録画する番組により異なります
() 内の時間は、変動する録画可能時間の目安です

録画時間の残量を表示する場合、表示の残量と実際の残量は異なる場合があります

商標関連

1. “Blu-ray Disc™ (ブルーレイディスク™)” “Blu-ray™ (ブルーレイ™)” “Blu-ray 3D™ (ブルーレイ 3D™)” “BD-LIVE™” “BDXL™” “AVCREC™” およびロゴは、ブルーレイディスク アソシエーションの商標です。
2. 『「スカパー！HD録画」ロゴ』は、スカパーJSAT 株式会社の商標です。
3. 「アクトビラ」は株式会社アクトビラの登録商標です。
4. 「TSUTAYA TV」は、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社の登録商標です。
5. AVCHD はパナソニック株式会社およびソニー株式会社の商標です。
6. i.LINK はソニー株式会社の商標です。
7. 電子番組表は、米国 Rovi Corporation が開発した「G ガイド」を採用しています。ロヴィ、Rovi、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 Rovi Corporation および/またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。



8. HDMI、HDMI ロゴおよび High definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing,LLC の商標または登録商標です。
9. 「DIATONE」「ダイヤトーン」および、そのロゴは三菱電機株式会社の登録商標です。
10. 「GIGA.TV」は株式会社フェイス・ワンダワークスの商標です。
11. Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの登録商標です。
12. DTS, DTS-HD, the Symbol, & DTS or DTS-HD and the Symbol together are registered trademarks of DTS, Inc. @DTS, Inc. All Rights Reserved.
13. 「WebMoney」は株式会社ウェブマネーの登録商標です。
14. 「NCV」およびそのロゴは三菱電機株式会社の登録商標です。

製作担当工場

三菱電機株式会社 京都製作所 AV 営業統轄部 AV 企画課
〒617-8550 京都府長岡京市馬場岡所 1 番地
TEL : 075-958-3449

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機お客さま相談センター
フリーコール 0120-139-365

* ニュースリリースに記載されている内容は、広報発表日時点の情報です。予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。